

ONLY 1

オンリーワン企業紹介

独自の技術開発で 洗濯のお悩みを解消！

有限会社本家仕上屋



衣類だけではなく、傷ついた革靴や色褪せたバッグも見事に美しく復元！
自社でクリーニング技術の研究を行い、次々と新しい価値を生み出すその理由とは。

「汚れのメカニズム」を徹底分析

お気に入りの衣類や革製品の汚れや傷を何とかしたい、そんなときに頼りになるのが湯沢市に本店を構える「本家仕上屋」だ。独自の研究開発により難易度の高いクリーニングを得意とする同社では、常に新しい技術とサービスの確立に向けて挑戦を続けている。

老舗クリーニング店の3代目に生まれた高橋友広社長は、2003年に店を法人化し、のちに秋田市内にも「クリーニング&レザーレスキュー仕上屋工房」を立ち上げた。「家業を継いだ頃、落とせなかった汚れががっかりしているお客様に、謝りながらもお代を頂く状況に違和感を覚えました。既存の洗剤が効かないなら、自分で作ってみよう。ここが私の仕事の原点です。手探りで県内外の研究機関を訪ね歩き、「汚れのメカニズム」に着目した高橋社長は、実際の汚れと向き合いながら、5年の歳月をかけてオリジナルの洗剤を完成させた。以来、同社は一般的なクリーニング店で用いられる「これ以上落ちませんカード」のない店として、顧客からの信頼を高めている。革製品の洗浄と補修も得意とし、革靴のクリーニング後に水虫が治ったという顧客の話ヒントに、秋田県立大学との連携で水虫菌を除菌する皮革類の洗浄方法を確立し、2014年に特許を取得している。

技術を磨き、今できることを

顧客の困りごとに耳を傾け、課題解決に挑戦し続ける同社では、肌荒れに悩む顧客との会話をきっかけに、自社開発の業務用洗剤を改良した『ふんわり石鹸』の販売を開始した。合成界面活性剤のすぎ残りや添加剤が洗濯物に蓄積し、肌への刺激となる場合があると言われているため、同商品は植物系界面活性剤を用い、漂白剤、蛍光剤、着色料、香料はいずれも無添加だ。



『ふんわり石鹸』は少ない使用量で業務用レベルの洗浄力を発揮します。肌のデリケートな方はぜひ試して欲しい」と高橋社長。コロナ禍においてクリーニング需要が減少するなかで、従来の業態にとらわれず、異業種と連携して抗ウイルス加工剤の商品開発も進めている。「わくわくしながら来てもらえるクリーニング屋を目指しています。技術力を高め、家庭ではできない洗濯のプロとして頼りにされる仕事を精一杯やっていきたいです」。



代表取締役
高橋 友広
Tomohiro Takahashi

有限会社本家仕上屋

〒012-0823
秋田県湯沢市湯ノ原1-2-6
TEL. 0183-73-3703
FAX. 0183-73-3705
<http://www.siageya.jp/>

会社概要

クリーニング、レザーメンテナンス、靴底のリペア、ヘルスケア事業

